


これまでに実施した意見聴取について（報告）

【令和6年度】

	実施日・期間	内容
①	5月17日	令和6年度小川西町公民館事業企画委員企画子育て支援講座第1回目で、講義とグループワークを実施
②	6月8日	児童会・生徒会サミット（こだいら特別活動の日）にて、中学校区ごとの人権標語を作成（教育委員会）
③	7月30日～ 8月2日	中央公民館「ジュニア大学 小平の美味しいものでクッキング！（全4回）」参加者にアンケート調査を実施
④	8月22日	学習支援事業の中学3年生向け夏期講習出席者にアンケート調査を実施
⑤	9月8日	ニュースポーツデー（文化スポーツ課主催）に参加した保護者（子育て世代）等にアンケート調査を実施
⑥	9月18日	令和6年度第2回市民と市長のタウンミーティングを小川町二丁目児童館で実施し、児童と市長の意見交換を実施
⑦	10月6日～ 25日	地域学習支援課主催青少年リーダー講座参加者にアンケート調査を実施
⑧	11月～12月	武蔵野美術大学「市の課題に関する報告会」で、クリエイティブイノベーション学科学生に調査・研究を依頼
⑨	令和7年 1月14日	小平第四中学校生徒会の生徒にグループワーク形式で意見聴取を実施
⑩	令和7年 1月19日～29日	小川町二丁目児童館にてシール投票「こどもの権利って知ってる？」を実施
⑪	令和7年 1月29日～2月7日	二十歳のつどい実行委員会委員にアンケート調査を実施（地域学習支援課経由）
⑫	令和7年 2月17日	都立小平西高等学校生徒会の生徒にグループワーク形式で意見聴取を実施
⑬	令和6年11月 ～令和7年1月	こども家庭センターの妊婦面談対象者にアンケート調査を実施
⑭	令和7年 3月28日	大学生にヤングケアラーの周知・啓発事業「出前授業」とグループワーク

【令和7年度】

	実施日・期間	内容
⑮	4月11日	武蔵野美術大学生とラジオに出演

	⑭ヤングケアラーの周知・啓発事業「出前授業」とグループワーク		
日 ち	令和7年3月28日		
対 象 者	武蔵野美術大学・津田塾大学学生6人	実 施 形 態	グループワーク
意 見 の 内 容	<p>小中学生を対象にヤングケアラーに関心を持ってもらうことや悩んでいるときに周りの大人にSOSを出せるきっかけづくりとして、杏林大学の加藤雅江教授を講師にお招きして、ヤングケアラーの周知・啓発事業「出前授業」を実施している。今回は、出前授業の一環として、講話と大学生が主体となって考えたグループワークの2部形式で、福祉会館で実施した。</p> <p>加藤教授の講話では、こどもたちの困り事に名前がつかないと支援が始まらない現状や、支援の対象であるこどものうちに困り事を解決しておかないと、大人になって自分から支援にアクセスしにくくなり、困り事が自己肯定感に影響し、場合によっては自殺などに追い込まれてしまうことなどの説明があった。</p> <p>その後に、グループワークを行い、令和6年11月から12月に武蔵野美術大学「市の課題に関する報告会」で報告してもらった「小平市独自のヤングケアラーの普及・啓発のためのデザイン調査」について話し合った。</p> <p>ヤングケアラーを定義づけてラベリングすることで、経験者はその過去の経験と距離が取れるが、それが苦しくなることもある。名前をつけることで、それに含まれる、含まれないという区別が出てしまうことに危険性を感じた。社会全体にある「ヤングケアラーはこういう人」という思い込みがあり、そのイメージに沿って啓発物をデザインすると受け入れられやすいが、それがレッテル貼りにつながる恐れもある。デザインと相反する部分があり、難しいと感じた。CMなどを見ると、感情に訴えかけて募金をお願いするものなどは、かわいそうと思うことを前提としていて、それが差別につながっているのでは。キャッチコピーを入れるとイメージの誘導になるので、図柄やイラストのほうが適切なのでは。使用する色が持っているイメージも大事である、などの意見があった。加藤先生からは、誰に向けて何を伝えたいかが大事で、当事者が見て傷つかないようにとの意見があったが、当事者の思いを聴くと、受け止めてほしいという思いは必ずあるので、アンケート調査などのデータを確認して作成すると良いとアドバイスがあった。</p>		
			

	⑮武蔵野美術大学生とラジオに出演		
日 時	令和7年4月11日 20時から21時		
対 象 者	武蔵野美術大学学生2人	場 所	TOKY0854 くるめラスタジオ
意 見 の 内 容	<p>⑧で提案を受けた「ラジオ放送」を活用した意見表明」の意見を取り入れて、学生と職員でコミュニティエフエムラジオ局・TOKY0854 くるめラの番組「ほくほくラジオ」に出演し、今回の提案内容を紹介した。</p> <p>出演後の意見：授業で提案した内容が実現するとは思わなかったのでとてもうれしい。一度ラジオに出演してみたことで、こういったラジオだったらみんなに聞こうと思ってもらえるのかなど具体的に考えられるようになった。</p> <p>当日のアーカイブ映像 https://www.youtube.com/watch?v=xca6jUuVF44</p> <p>当日のアーカイブ音源 https://open.spotify.com/episode/1NDzx93Y0y9cdcxzYyeJ74</p>		

